

区営住宅入居者募集

募集案内の配布は
11月15日(木)～26日(月)

★施設の休館日を除く

【募集戸数】15戸
 【申込資格】区内在住で住宅に困り、世帯の収入が所得基準内(下表)の方。詳しくは、募集案内をご覧ください。
 【募集案内の配布】11月15日(木)～26日(月)に住宅課、区政情報センター(本庁舎1階)、区役所第1分庁舎1階受付、特別出張所、区立中央・四谷・鶴巻図書館(施設の休館日を除く)で配布。11月15日(木)から、新宿区ホームページでも取り出せます。
 【申込み】募集案内に折り込みの申込書に記入し、住宅課へ郵送してください。11月15日(木)～27日(火)の消印があり、28日(水)までに到着したものを受け付けます。
 【問合せ】住宅課区立住宅管理係(本庁舎7階) ☎(5273)3787・☎(3204)2386へ。

所得基準表

一般世帯		障害者等の世帯	
家族数	年間所得金額	家族数	年間所得金額
単身	0～189万6,000円	単身	0～256万8,000円
2人	0～227万6,000円	2人	0～294万8,000円
3人	0～265万6,000円	3人	0～332万8,000円
4人	0～303万6,000円	4人	0～370万8,000円
5人	0～341万6,000円	5人	0～408万8,000円

※所得金額は所得税上の所得金額をいい、給与所得控除後または必要経費控除後の前年中の所得金額です。計算方法は「募集案内」をご覧ください。
 ※家族数には申込者本人を含みます。家族数が6人以上の場合は、1人に付き38万円を加算してください。

自助・共助・公助で防災対策 シリーズ 首都直下地震に備えて⑥ 「共助」避難所運営管理協議会

シリーズで地震への備えや区の震災対策をお知らせしています(月2回掲載予定)。

今回は、災害時に自主的に避難所の開設・運営に取り組む「避難所運営管理協議会」を紹介します。
【問合せ】危機管理課事業推進係(本庁舎4階)
 ☎(5273)3874・☎(3209)4069へ。

災害時の地域を支える避難所

大規模地震で自宅が倒壊・焼失した場合の避難先として、区立小・中学校等を避難所に指定しています。各学校には、食料や生活必需品、発電機、炊き出し用のバーナーなどを備

混乱を未然に防ぐ 避難所のルール作り

大規模地震の発生直後は、大きな混乱が予想されます。そうした中でも円滑に避難所を運営するため、各避難所には、防災区民組織・学校・PTA・防災サポーター・区等で組織する「避難所運営管理協議会」を設置しています。

蓄しているほか、受水槽の改修やプール水の活用により、飲料水・生活用水の確保にも努めています。また、下水道直結型トイレ(マンホールトイレ)の整備や、犬・猫用ケージの備蓄など、ペットのための対応にも取り組んでいます。



各避難所に配備している下水道直結型トイレ



避難所防災訓練で負傷者への対応を学ぶ

各避難所では、避難所運営管理マニュアルを策定し、避難者の受け付けや避難状況の把握、食料・物資の配給、負傷者への対応、衛生管理など、避難所運営の手順を定めています。また、防災訓練等で、地域の皆さんと災害時の役割分担を確認しています。

多様なニーズに対応した 避難所の運営管理

避難所運営管理協議会では、高齢者や乳幼児のい

る方など、多様なニーズに配慮して避難所を運営していくため、誰もが安心して避難所を利用できるように避難所での生活上のルール作りを進めています。東日本大震災後には、女性の視点を取り入れた避難所の運営体制づくりが課題となりました。着替えや授乳スペースの確保、男女別トイレや物干し場の設置など、避難所運営管理マニュアルの見直し等にも取り組んでいます。

ぶらり公園散歩⑧ 公園の石碑が伝える 歴史や文化の足跡

小浜藩邸跡と 杉田玄白生誕地の碑

身近な自然と触れ合い、地域のつながりを深める公園の魅力を、シリーズで紹介しています(11回予定)。今回は、土地の記憶や地域で生き続ける人物の足跡が感じられる「石碑」を紹介します。
【問合せ】みどり公園課公園管理係(本庁舎7階)
 ☎(5273)3914・☎(3209)5595へ。

江戸時代、新宿には、尾張徳川家をはじめ、多くの大名屋敷がありました。甘泉園公園(西早稲田3-5)は、徳川御三卿の一つ・清水家の下屋敷跡に造られた回遊式庭園です。
 神楽坂近くの矢来公園

「解体新書」を著した蘭学者・杉田玄白がこの屋敷で生まれていることから、石碑には、「杉田玄白生誕地」とも刻まれています。



福井県小浜市を通じて寄贈された矢来公園の石碑

三遊亭円朝旧居跡 花園公園(新宿1-21)

「近代落語の祖」と呼ばれ、幕末から明治時代に活躍した落語家・初代三遊亭円朝の旧居跡。区指定史跡にもなっています。



鉛筆の碑 内藤児童遊園(内藤町1)

明治20年(1887年)、三菱鉛筆(株)創業者・眞崎仁六は、この地に「眞崎鉛筆製造所」を建て、水車を動力とした鉛筆生産を開始しました。



かくれんぼの碑 諏訪公園(高田馬場1-16)

諏訪町に住んでいた詩人・高田敏子の詩「かくれんぼ」が刻まれています。詩集「雪花石膏(アラバスタ)」はこの地で執筆されました。



しんじゅく 写真館 秋を華やかに彩る 新宿スタイル コレクション



10月1日～21日、恒例の「大新宿区まつり」を開催しました。大きな注目を集めたのが、6日、今年初めて開催した「新宿スタイル・コレクション」。



30mの巨大なランウェイが出現

【問合せ】文化観光課文化観光係(本庁舎1階)
 ☎(5273)4069へ。